

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和2年 6月 2日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿



提出者

住 所 宮崎県延岡市旭町7丁目4319番地

氏 名 旭化成株式会社 延岡支社 愛宕事業場

事業場長 伊藤 嘉浩

電話番号 0982-22-5040

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和元年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	旭化成株式会社 延岡支社 愛宕事業場
事業場の所在地	宮崎県延岡市旭町7丁目4319番地
事業の種類	化学工業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2713.3 t	全 処 理 委 託 量	2713.3 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	優良認定処理業者への処理委託量	1117.8 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	再生利用業者への処理委託量	2686.1 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者への処理委託量	— t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	13.6 t

※事務処理欄

電子

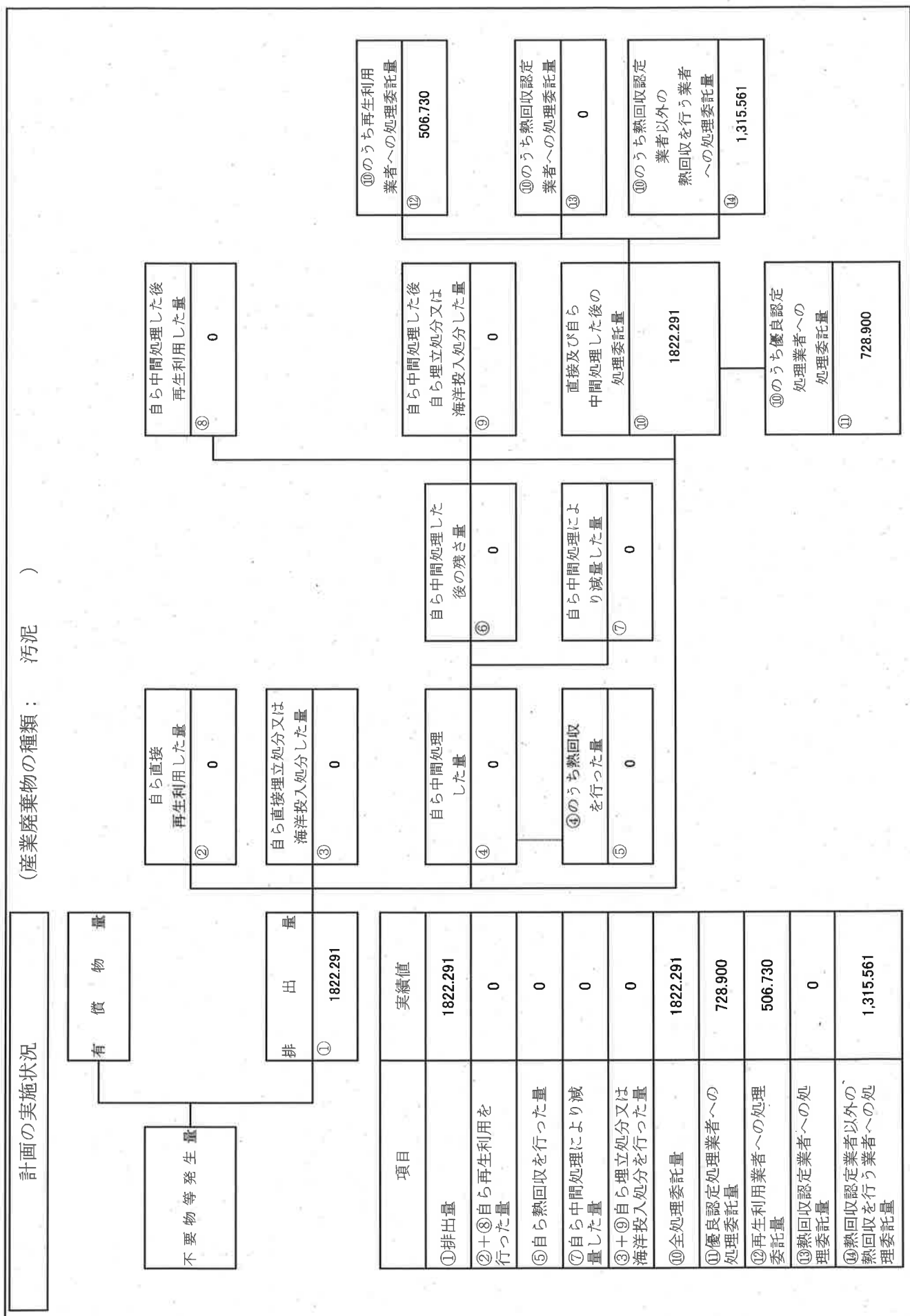
(第2面)

第2面別紙1及び第2面-1～10をご参照ください。

第2面別紙1.
計画の実施状況(様式第二号の九 第2面-1~10集約)

項目 / 産業廃棄物種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず	水銀使用製品 産業廃棄物	合計
①産業廃棄物発生量(t)	1,822.291	17,560	5,003	0	591,421	9,570	12,130	26,963	3,710	0.370	2,489.018
②自己直接再生量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④自ら中間処理した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤④のうち熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥自ら中間処理した後の残渣量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量(t)	1,822.291	17,560	5,003	0	591,421	9,570	12,130	26,963	3,710	0.370	2,489.018
⑪⑩の量のうち優良認定処理業者への処理委託量(t)	728.900	0	0	0	382,870	0	0	0	0	0.370	1,112.140
⑫⑩の量のうち再生利用業者への処理委託量(t)	506.730	2,770	0	0	100,501	9,570	12,130	1,423	2,000	0.370	635.494
⑬⑩の量のうち熱回収認定業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭⑩の量のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	1,315.561	14,790	5,003	0	490,920	0	0	0.570	0	0	1,826.844

項目 / 産業廃棄物種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず	水銀使用製品 産業廃棄物	合計
①排出量(t)	1,822.291	17,560	5,003	0	591,421	9,570	12,130	26,963	3,710	0.370	2,489.018
②+⑥自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量(t)	1,822.291	17,560	5,003	0	591,421	9,570	12,130	26,963	3,710	0.370	2,489.018
⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)	728.900	0	0	0	382,870	0	0	0	0	0.370	1,112.140
⑫再生利用業者への処理委託量(t)	506.730	2,770	0	0	100,501	9,570	12,130	1,423	2,000	0.370	635.494
⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	1,315.561	14,790	5,003	0	490,920	0	0	0.570	0	0	1,826.844



自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	0
------------------	---	---

自ら直接再生利用した量	②	0
-------------	---	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0
---------------------	---	---

自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0
---------------	---	---

自ら中間処理した量	④	0
-----------	---	---

自ら中間処理により減量した量	⑦	0
----------------	---	---

④のうち熱回収を行った量	⑤	0
--------------	---	---

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0
----------------------------	---	---

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	506.730
-------------------	---	---------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0
--------------------	---	---

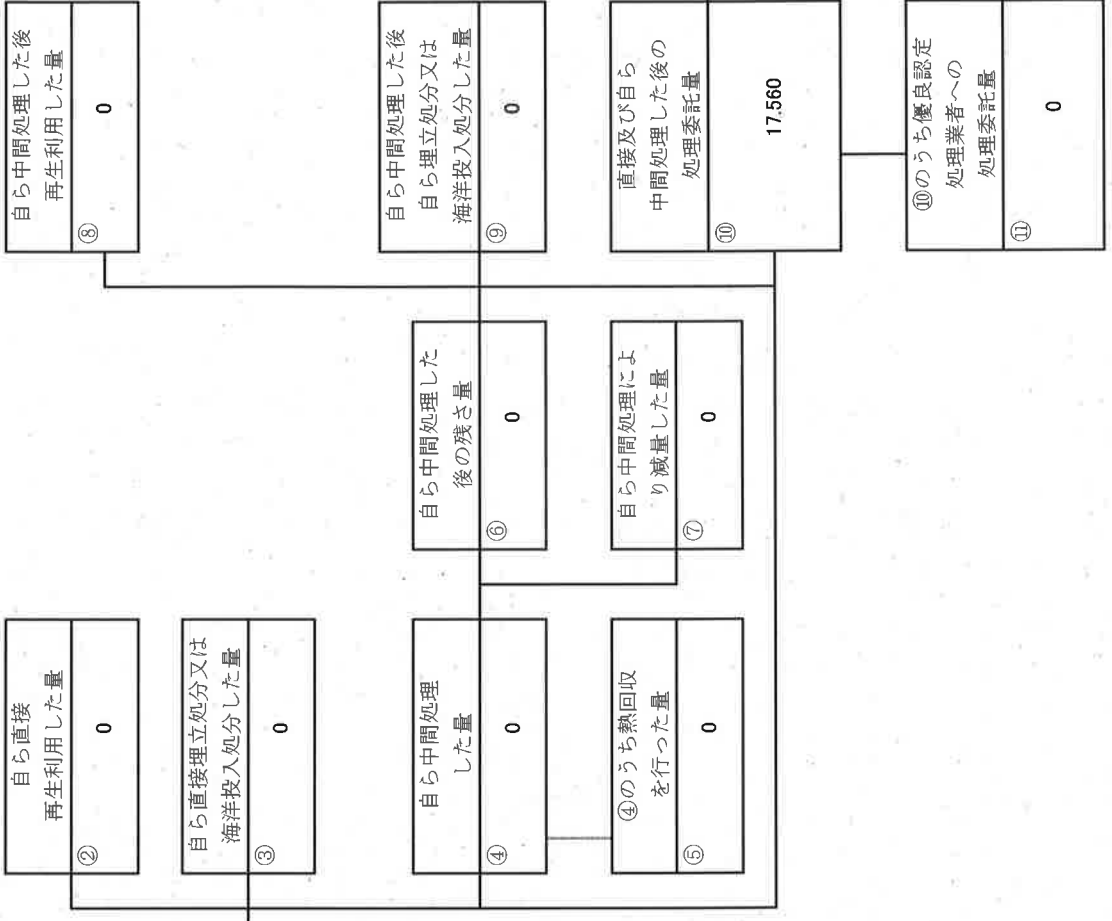
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	1,315.561
----------------------------------	---	-----------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	1822.291
---------------------	---	----------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	728.900
---------------------	---	---------

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 廃油)

項目	実績値
①排出量	17.560
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	17.560
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.770
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	14.790



不要物等発生量

有微物量

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

排出量
① 17.560

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した量
④ 0

②+③自ら再生利用を行った量

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

⑤自ら熱回収を行った量

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 17.560

自ら中間処理した後自ら再生利用した量
⑧ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

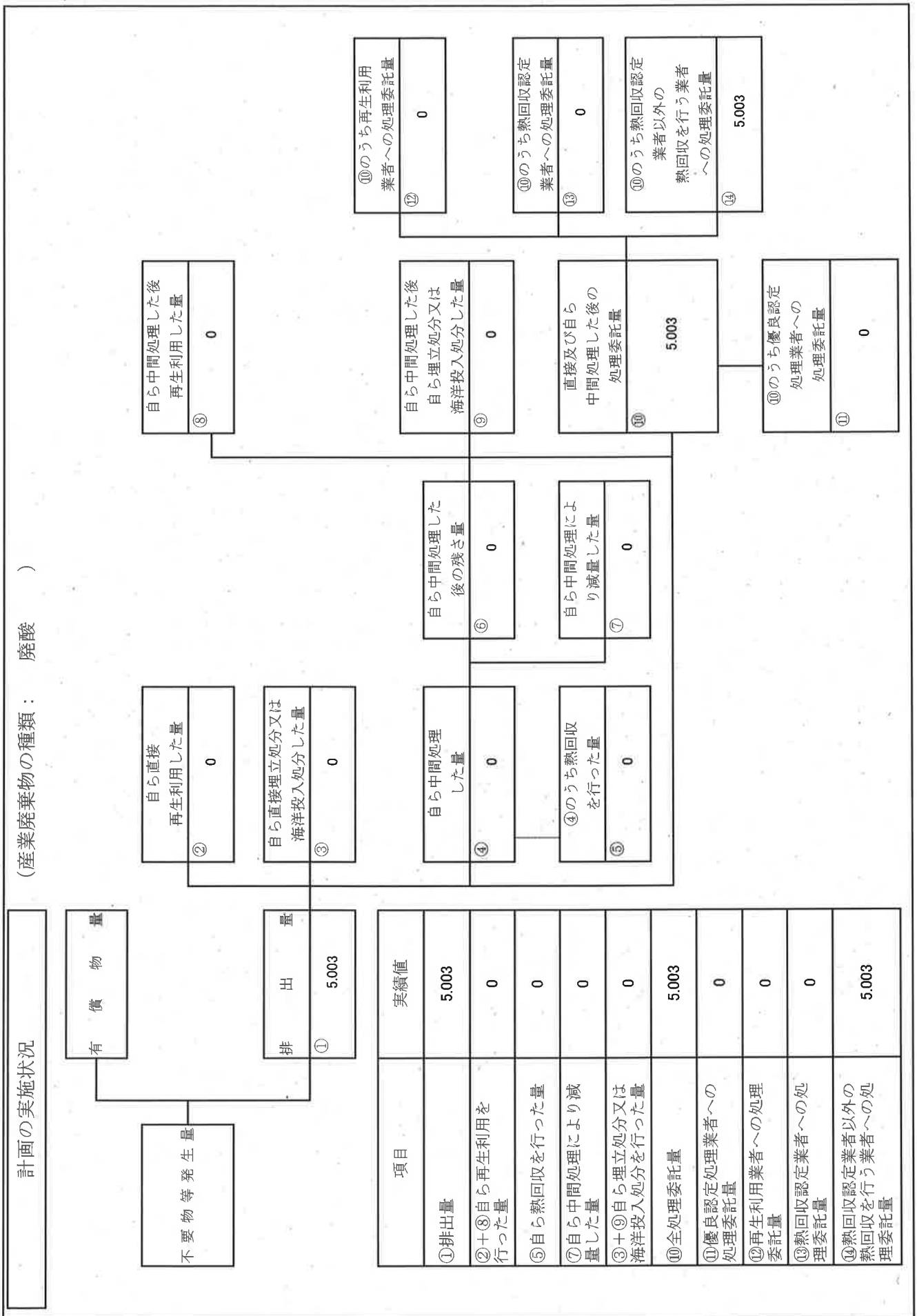
⑦自ら中間処理により減量した量

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 2.770

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 14.790



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ)

項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量
0

排出量
① 0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
0

⑧ 自ら中間処理した後に再生利用した量
0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
0

④ 自ら中間処理した量
0

⑨ 自ら中間処理した後に自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
0

⑦ 自ら中間処理により減量した量
0

⑤ ④のうち熱回収を行った量
0

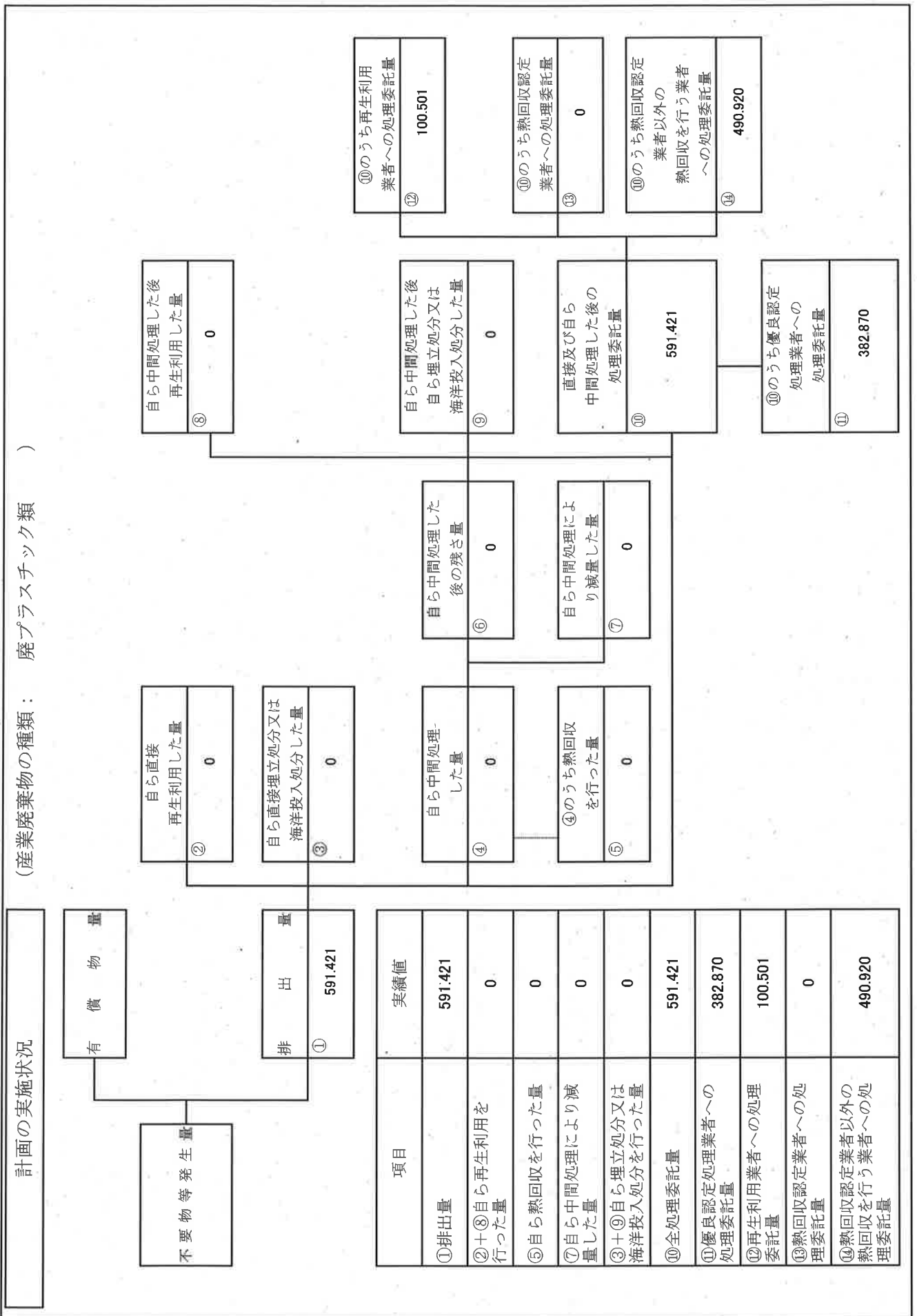
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
0

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量
0

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
0

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0

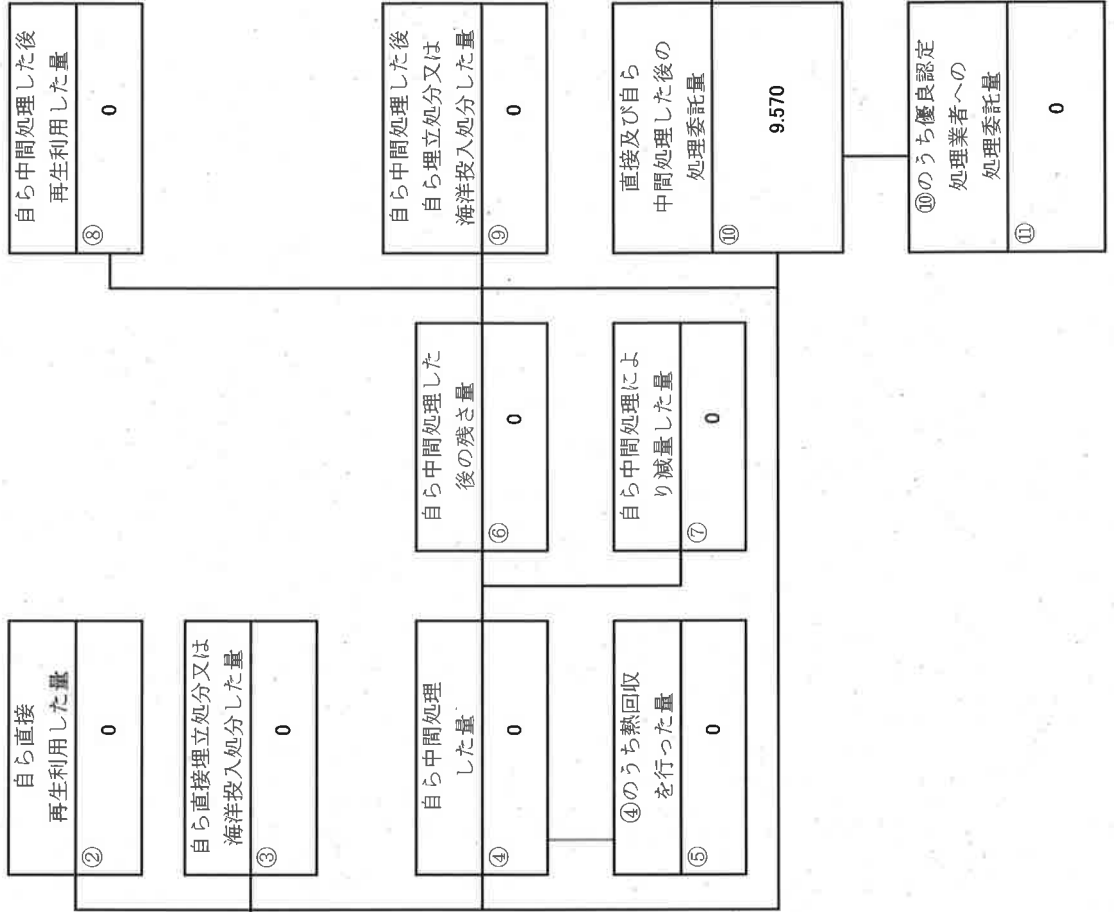
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
0

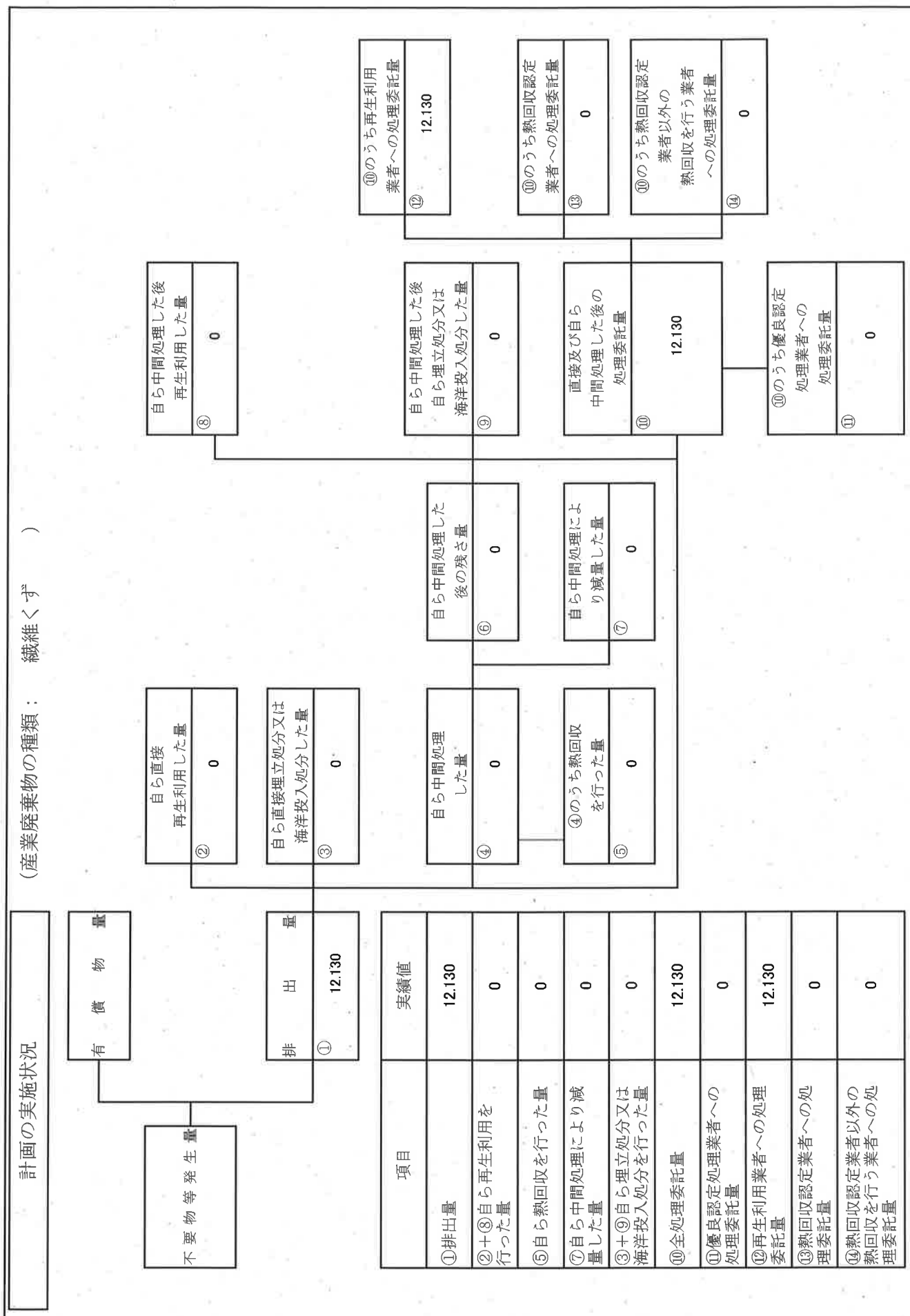


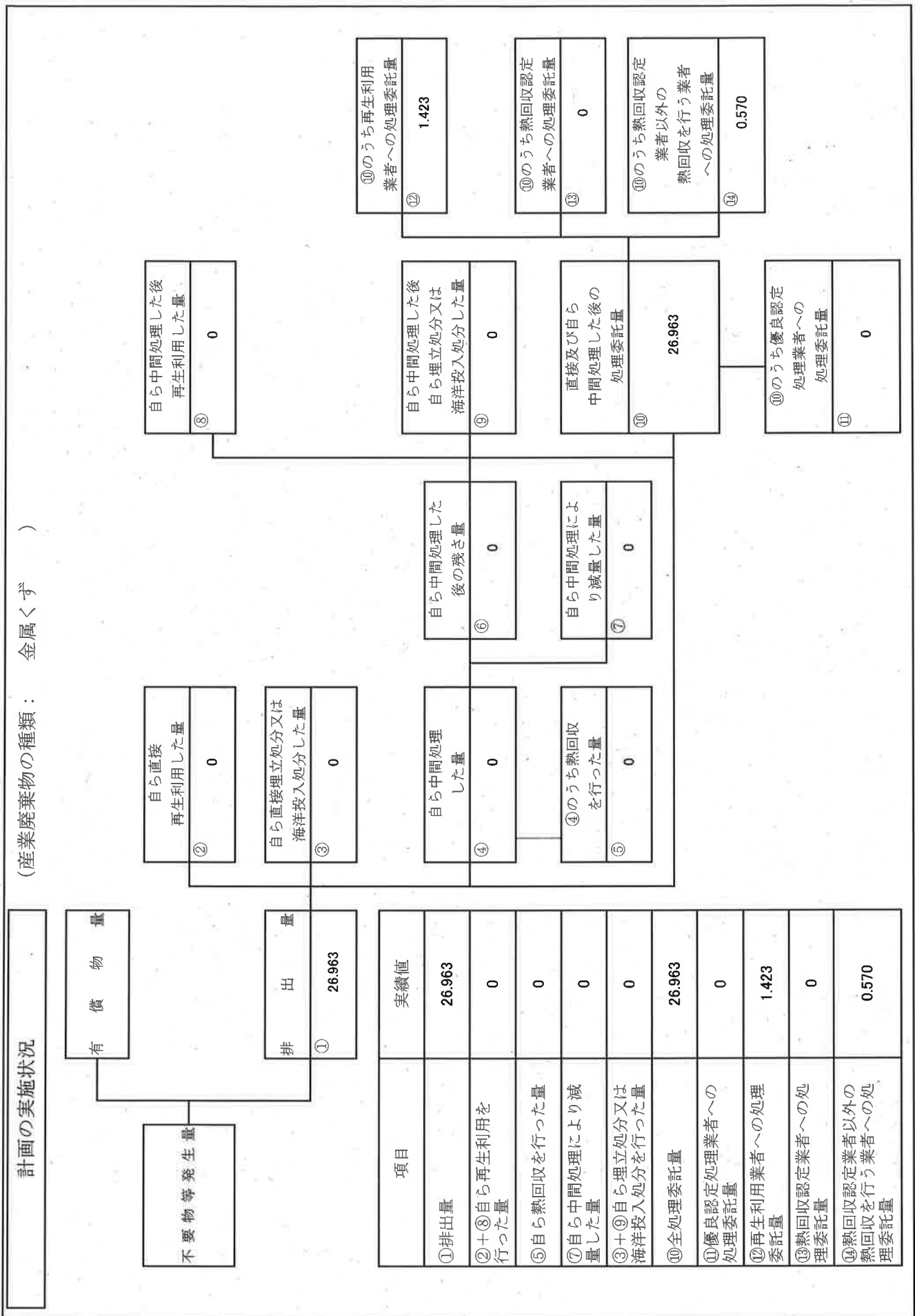
(産業廃棄物の種類： 木くず)

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
	① 排出量	9.570
① 排出量	実績値	9.570
②+③ 自ら再生利用を行った量		0
⑤ 自ら熱回収を行った量		0
⑦ 自ら中間処理により減量した量		0
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0
⑩ 全処理委託量		9.570
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量		0
⑫ 再生利用業者への処理委託量		9.570
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量		0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0



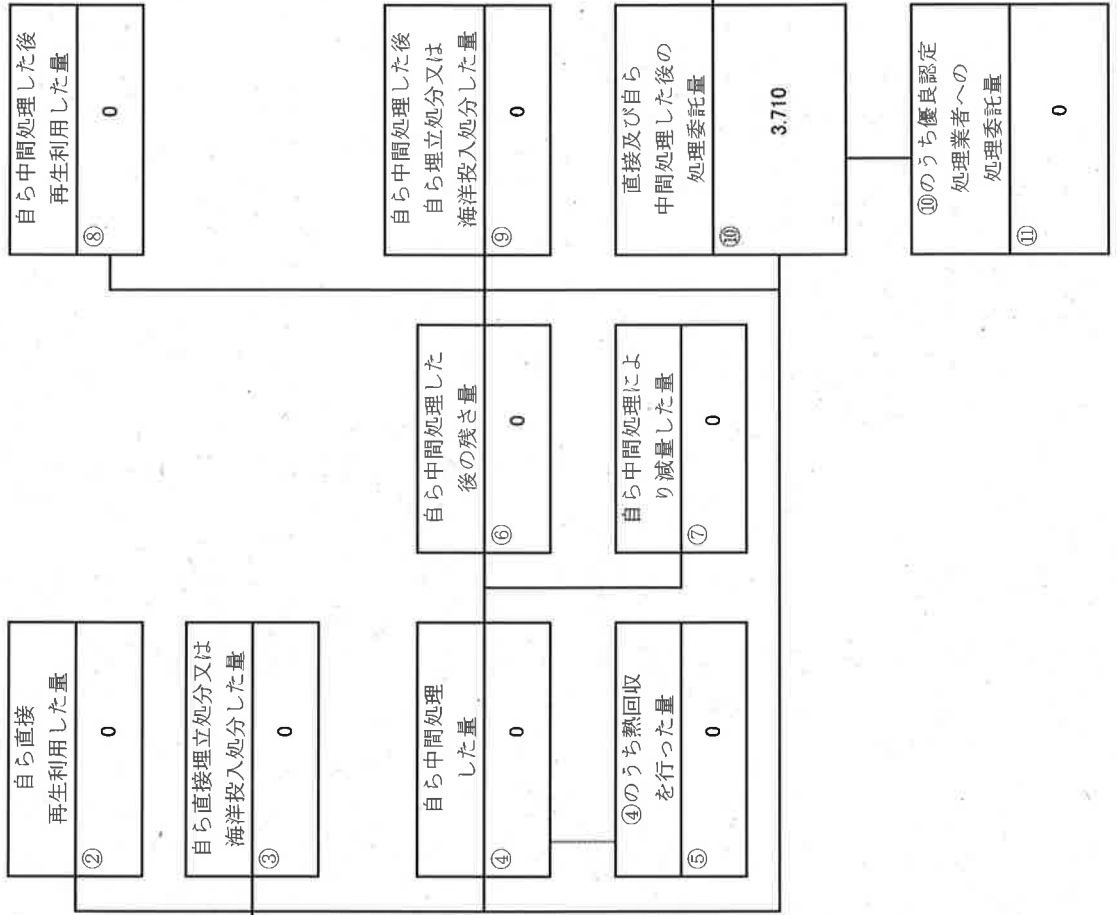




項目	実績値
①排出量	26.963
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	26.963
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1.423
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.570

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず)

不要物等発生量	有償物量	
	① 排出量	3.710
① 排出量	実績値	3.710
②+③自ら再生利用を行った量		0
⑤自ら熱回収を行った量		0
⑦自ら中間処理により減量した量		0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0
⑩全処理委託量		3.710
⑪優良認定処理業者への処理委託量		0
⑫再生利用業者への処理委託量		2.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量		0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0



⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	2.000
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	0
---------------------	---	---

(産業廃棄物の種類： 水銀使用製品産業廃棄物)

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	① 0.370

② 自ら直接再生利用した量	0
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	0
--------------------	---

項目	実績値
① 排出量	0.370
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	0.370
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.370
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.370
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

④ 自ら中間処理した量	0
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
------------------------------	---

⑤ ④のうち熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.370
-----------------------	-------

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.370
---------------------	-------

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
----------------------	---

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
---------------------------------	---

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.370
-----------------------	-------

(第3面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。